

清水町地域おこし協力隊活動状況報告書

清水町長 殿

隊員氏名 長谷川 海

次のとおり活動したことを報告します。

活動報告 2026年2月
<p>1. 実施した活動の概要</p> <p>1 _ 清水高校魅力発信プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none">● SNS・探究授業の次年度に向けたプロジェクト企画● まとめ投稿 <p>2 _ 地域連携・まちづくり</p> <ul style="list-style-type: none">● 「とちかでツナガルミーティング」への参加● 先導地域づくり交流、そらレバンガPJ打ち合わせ● 「しゃっこいまつり」撮影● 地域おこし拠点の利活用構想● 清水町公式 SNS (Instagram) 更新、バイオガス SNS 投稿用撮影● 宿借商店考察、SNS 用写真/動画の撮影/編集 <p>3 _ 映像制作・広報・その他</p> <ul style="list-style-type: none">● 各種動画撮影・編集● プログラミング研修の受講● 外部案件の動画制作・納期対応
<p>2. 活動の成果</p> <p>清水高校魅力発信プロジェクト 高校生プロジェクトのアカウントカバー変更、運用サポートを行い、来期の企画構想。</p>

地域連携・ネットワーク拡大 「とちかでツナガルミーティング」に参加し、広域での連携や情報交換を行いました。また、「しゃっこいまつり」の撮影を通じて地域行事の記録・発信に貢献。さらに「そらレバンガPJ」など、新たなプロジェクトに向けた協議も進行しています。

映像制作・スキルアップ 継続的な動画編集業務。また、今後の活動の幅を広げるため「プログラミング研修」を受講し、より効率的な業務フローや新たなアウトプット手法の獲得に向けた自己研鑽に努めました。清水町公式インスタグラムの更新やバイオガス関連の撮影。

3. 活動の課題や改善点等

2月は動画編集案件や複数プロジェクトの打ち合わせが並行して進み、引き続きタスクの優先順位付けとスケジュール管理が重要となりました。プログラミング研修等で得たインプットを活かし、来年度に向けてより効率的な業務フローの構築や、新しいアイデアを形にするための時間を確保していきたいと考えています。町民の方や行政関係の方のコミュニティに入れていただくことが増えてきたので、もっと増やしていきたい。宿借商店プロジェクトも進んできたので、町民の皆さんへのアプローチも考えていきたい。

4. 翌月の活動予定

- ・宿借商店プロジェクト：畳剥がしや壁塗りなども入ってくる。
- ・関係人口の拡大を図る

5. 特記事項（要望や意見等）

宿借商店の改修のお手伝い、お待ちしております。